

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 4 年 1 月 6 日 (2022.1.6)

【公開番号】特開 2021-180766 (P2021-180766A)
 【公開日】令和 3 年 11 月 25 日 (2021.11.25)
 【年通号数】公開・登録公報 2021-057
 【出願番号】特願 2020-87697 (P2020-87697)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 1 1 B

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 10 月 12 日 (2021.10.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

リールと、

ストップスイッチとを有し、

設定変更により設定値を変更可能とし、

複数回の単位遊技のストップスイッチの操作態様に関する情報を記憶可能とし、

複数回の単位遊技のストップスイッチの操作態様に関する情報は、設定変更によって初期化されない

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明は、以下の解決手段によって上述の課題を解決する（カッコ書きで、対応する実施形態の構成を示す。）。

本発明（第 5 1 実施形態）は、

リール（3 1）と、

ストップスイッチ（4 2）とを有し、

設定変更により設定値を変更可能とし、

複数回の単位遊技（たとえば、スタートスイッチ 4 1 が操作された時から、全リール 3 1 が停止するまで（遊技媒体の付与がある場合には遊技媒体の付与処理が終了するまで））のストップスイッチの操作態様に関する情報（図 5 1 5 中、毎遊技記憶するログのうち、押し順の情報や停止受付位置の情報）を記憶可能とし、

複数回の単位遊技のストップスイッチの操作態様に関する情報は、設定変更によって初期化されない

ことを特徴とする。